

『カクキューの八丁味噌を愛した著名人』  
～ 松永 安左ヱ門 ～

1875年（明治8年）～ 1971年（昭和46年）

長崎県出身。実業家。政治家。茶人。

電力業界で活躍され「電力王」「電力の鬼」と呼ばれました。

帝国議会衆議院議員を務めた政治家でもありました。

耳庵の号を持つ茶人で、益田孝（鈍翁）、野崎廣太（幻庵）の3人は近代小田原三茶人と云われ、茶道、茶人としての功績を称えられました。

名古屋市を代表する老舗「八勝館」は北大路魯山人ゆかりの料亭として有名です。初代経営者の杉浦保嘉が1925年（大正14年）に料理旅館として創業しました。松永安左ヱ門と初代は親交が有り、松永の名古屋での定宿となっていました。

当社史料室には昭和時代に八勝館からの御用命により松永安左ヱ門の自宅宛に味噌をお送りした記録が残っています。自宅は小田原市。

八勝館について詳しくは「カクキューの八丁味噌を愛した著名人～北大路魯山人～」をご覧ください。

